

ほけんだより 3月

令和6年3月1日
荒川区立第九峡田小学校

3月6日は「啓蟄」。難しい漢字ですが、「春の陽気で土が温まり、土の中で冬ごもりしていた虫たちが這いあがってくる時期」という意味です。私たちも、春から始まる新しい学年に向けて、準備を始める時期がやってきました。一日一日を大切に過ごしていきましょう。



「ありがとう」の気持ちを、きちんと言葉にできていますか? 「照れてしまうよ」とか「いちいち言わなくても伝わってしょ」。そんなことから言えないという人も多いかもしれません。また、家族や友達から何かをしてもらっても当たり前と思っている人もいるのかもしれません。

3月9日は「サンキュー」=「ありがとう」の日です。いつもより意識して「ありがとう」を言ってみましょう。言葉にすると気持ちがよくなって、笑顔も増えてきます。

東京都学校歯科保健優良校に選ばれました。

給食後の歯みがきや、6月・夏休み・冬休みの歯みがきカレンダー、5、6年生の保健給食委員会によるむし歯予防の呼びかけなど、むし歯にならないための活動が認められたものです。第九峡田小学校全員におくられました。

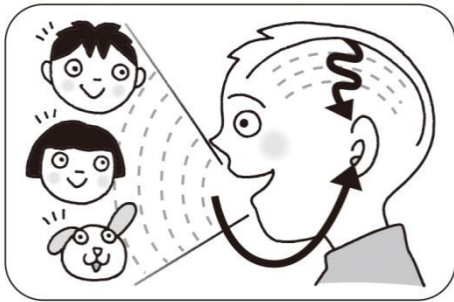


みみ ふしぎ 耳って不思議だね

【問1】耳の中には、形が似ているためにその名前が付いた部分が色々あります。カタツムリに似ているのは、どこの部分でしょう。

- ① 蝸牛 (かぎゅう) ② 耳の穴 (みみあな)

答えは①蝸牛です。外からは見えない奥の方にカタツムリに似た部分があります。音はもともと、空気の揺れを「こまく」をふるわせて電気信号となって脳に伝わり「音が聞こえる」となるのです。「ふるえ」を「電気信号」に変えるのが蝸牛の役目です。



【問2】みんなに聞こえるのはどちらの声？

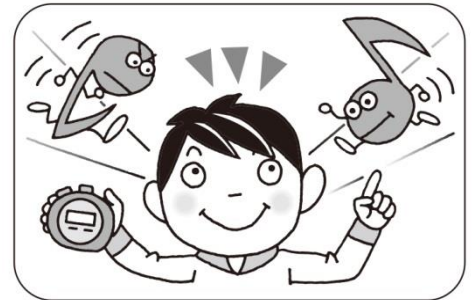
- ① 自分に聞こえている声 (じぶんきこえているこゑ) ② 録音した声 (ろくおんしたこゑ)

答えは②録音した声です。自分の声として聞いている音には、空気中を通して耳に入る音の他に、もう一つあります。それは、声のゆれが直接頭蓋骨に伝わり、耳の中に届く音です。この音は自分にだけ聞こえる音です。だから周りの人が聞いている自分の声と録音した声は同じなのです。

【問3】音のする方向がわかるのはなぜ？

- ① 耳が2つあるから (みみ2つあるから) ② 耳にセンサーがあるから (みみにセンサーがあるから)

答えは①耳が2つあるからです。左右の耳は「音の大きさ」と「聞こえるまでの時間」のずれから、方向を判断します。正面からの音なら左右の耳に聞こえる大きさも時間も一緒です。左からの音は左の方が少し大きくて少し早く聞こえます。わずかなずれを聞き分ける耳ってすごいですね。



私たちの耳は、いつも何かの音を聞いています。どんなに静かに思っても、かすかな風の音や小さな家電の音などが聞こえています。もし耳を完全に休ませようと音のない部屋を作ったとしたら、人は落ち着くどころか不安でいっぱいになるそうです。毎日、休むことなく働いている私たちの耳。心地よい音や言葉、自然の音で、大切にしたいですね。